No.30 2006, Apr. 4月·天地金乃神大祭号



け

の役目が立たな

間が立ち行

か

受けないで苦

んでい

るようでは

神

くださり、

とり

わけ

「人間

が

お

か

げ

な

かしはぐくみ、

限

り

ない

恵みをお

ら

8 015-572-2322 fax 015-572-4213

だより30

天地の

親

神様

は、

あらゆるも

0)

を生



方を世に実現する」というご神願の神と人とあいよかけよで立ち行くあ 願させて ていることへ である天地金 に向 に、 地方 ゖ゙ 生 い ·神金光· 神み ただく祭典です。 のお **乃神** 信奉者、 八祭は、 大神取次によって、 礼を 様 に 勢をそろえて 私ども 申 日 し上げるとと 々生かされ 0) 親や 神が 成

ださって ħ れるほどに、 て自分たちの思 ば、 神も立 る を生かそうとする「大い います。 のではなく 深い慈しみを注い 5 いや働きだけで成 私たちの生活は 行かない。」 常に 人間をは なる でく 仰 決 廿

旧会堂お広前(昭和5年)

生きて す。 意志と働 か き る道理を知らず しながら、 に よって支えら 間 は 我が生 ħ ょか 7 よれ に

様

教会長 玉置

け

7

大

正

九

年

八

月

 \Box

現 い

在

喜

L

親

神 +

0)

願

1

で

金

乃 び

神 を 玉

0)

願

を

恩

恵

た

り、

Ō

る

助

け

用

精

励

さ

れ

ま あ 地 受

心を

た。

は 道

初

が

正

Ŧi.

天地金乃神

様

は、

す

N'

7

0

に

『され

Ħ.

+

年。

さら

に二

代

出 あ 惑 り わ)ます。 方に さ 陥 り 間 様 中 々 心 な 難 自 儀 分 を 中 心 2 な

神 に生 てほ こたえて、 道をお V に と人とあ 助 ひとり ょ |神金光大神様を差し向 け っ 0) た 示 お Ľ 「人を助 と強 救 との悲 道 ください V よかけよで立ち 対 に V ごご縁 助 L 顏 願 け 7 け 5 を ま か V る 働きを を 神 れ 頂 L た私 た。 か 0) ゖ゙ 悲 け られ、 行く てく た そ 現 願 お 世 ち 取 式 に ス 話 日

ŧ ださっているのです。 勝教会初代教会長 玉 置 藤なじ 先 り、 生

五ざの 郎。教 くにえ 家 ゃの 病 尊さに 難 様 が お 心 強 か 服 い げ を 蒙 辺

を救 夫 か に 年 会内容 5 人 な 兀 帰りが幽り昭 支え、 りま 月 事 ず。 のご 和 H 布 に 用 ま 帰き 奉 草 幽っ 住 年 創 L を そ 7 期 き \mathcal{O} 0) か 月 き れ 布 5 び 教 た 1 を + Ė 内 兀 1 年

そこ て遠 教会長夫人とし 7 年 帰きエ を 方から 霊祭を大祭に併せ ノ夫人 は で、 幽っ さ め各種 れ が平成三 0) て 十 た 参 7 拝 ご用をさ <u>Fi.</u> 者 信心親切 年とな 柱はの 年 の寝食 て仕え 月 れ りま た をも 0) 神 さ 玉 お 様 ず。 \Box 世 0) つ

よ さら たびの あ ŋ 確 様 0) い に 5 な か 0) ため 初 つ に か 大祭を そう する 神 先生ご夫 生 7 願 わ と教 ととも か 天 お が さ 地 迎 身 れ 祖 金 え に 様 7 乃 す 生 頂 神 る 0) 0) き きる 様 に 地 0)

> 礼 実意 え 継 布 に させ ぎ、 を 用 教 車 Т に 7 寧 求 心 上げ、 (1 道 を 血 ただ と布 を注 尽くさ 会 その ぎ道 長 教 夫 れ 典 を 0) た 精 と 伝 願 お 0) 神 霊 働 え しつ を受 を る 神 お に 新 様

け た

に お

0)

たし)ます。

関係教会大祭日程

春大祭

秋大祭

釧路 5月28日(日)

10月22日(日)

北見 5月3日(水)

10月15日 (日) 11月5日(日)

帯広 4月23日 (日) 網走 5月21日 (日)

10月29日(日)

4月29日(土) 夕張

11月3日(金)

函館 5月13日 11月13日 ※北見教会布教 90 年記念大祭

10月15日(日)午後2時

(月)

3

月

16

3

月

13

2

月

24

2

戸

24

3

3

月 21

 \exists

3

月 27

 \exists

北海道教区教会女性の会。

3 月 26

H

道東地区教会連合会総会。

教会長委員長ご用

4名出席。

3 月 28

 \exists

ふるさと銀河線振興会。

教会長出席。

千鶴子先生出席。

教会 日誌 平成十八年二月一日から

2 月 2 2 戸 月 21 19 11 \exists \Box 札 委員会。 信徒総会· 幌 勝地区ボランティアセンター運営 市 教会長出席。 Y 家、 旬日祭。

日 幕別町、K家、感謝祭・式年霊祭。

日 全国青年教師交流協議会、衛先生出度日 社会福祉協議会研修会。教会長出席。

池田町高齢者保健福祉計画答申春季霊祭。











写 真-信徒総会-

2月11日、恒例の信徒総会が開催されました。総会(上段)では昨年度の行事、収支報告と今年度の行事予定、収支予算が審議され了承されました。総会後懇親会が行われ、鍋料理(下右・中))やくじ引き(下段左)を楽しみました。

4

月

5

薫別講社天地金乃神大祭。

4月9日

大祭前大掃除、

大祭ご用打ち合わせ。

4 月 3

 \exists

函館教会月例祭。

衛先生家族参拝。

4

月

1

 \exists

勧学祭。





写 真-春季霊祭-

霊前に祭詞を奏上される教会長(右)、祭典の後はぼたもちのお直会。





写 真一勧学祭 — 今年も多くの子供たちが新しい一歩を踏み出しました。

















写 真一大祭前大掃除一

会堂のお掃除や境内の雪割り、雪囲いの撤去を行い、大祭を迎える準備をしました。

十勝教会これからの祭典行事案内

上半期感謝祭 6月25日(日)午後1時30分

創立記念祭・布教功労者報徳祭 8月16日(水)午後1時30分

秋季霊祭 9月23日(土)午後1時30分

生神金光大神大祭 11月19日(日)午前11時

薫別講社生神金光大神大祭 12月 5日(火)午前11時

第1回境内清掃 6月25日(日)午前10時

第2回境内清掃 8~9月(適時)午前10時

大祭前大掃除・ご用打ち合わせ 11月12日(日)午前10時

道東地区教会連合会研修会・平成 18 年あいよかけよのつどい

と き 6月17日(土)午後2時~18日(日)午後3時

ところ 網走教会

内容 研修会①「よりよい教会をめざして」

研修会②「あいよかけよのつどいー信心親切」

気軽に話し合いができる懇談会形式の信心研修会です。申込みは教会まで。

第6回道東地区教会連合会交流パークゴルフ大会

と き 7月2日(日)午前10時

ところ 池田町清見ヶ丘公園パークゴルフ場

今年は十勝教会がホスト教会です。大勢のお手伝いと参加をお待ちしています。 申込みは教会まで。

みどりのひろば全道大会

と き 8月4日(金)

~6日(日)

ところ 虻田郡豊浦町

少年少女対象の体験キャンプです。今年は豊浦町で海水浴やゲームを楽しみます。(別紙)

- 青年の集い - どさんこパーク

と き 8月26日(土)

~27日(日)

ところ 岩見沢教会(岩見沢市)

青年向けの懇親会と懇談会です。ボウリングや羊の丸焼き、テーマ懇談会があります。(別紙)

道東地区青年交流会

と き 7月15日(土)~16日(日)

ところ 釧路市山花オートキャンプ場

道東地区在住の青年信奉者対象の交流会です。お気軽に参加ください。

り神人の栄光

数わるるわれ等うれしき むいとし数組の神に いとし子につきぬみかげを 二、人の世にとわの光を

生かさるろわれ等うれしきかぎりなき神徳のなかに人はみな神のいとし子実地は神のふところ

何事も体が元なり体をつくれなるの丈夫を願えないよまを願え

食後訓

食物はみな人の命のためにしょくもつ

負前副

休 憩

次 祭具退下

然 拝 礼谷 ギャッション

次 神人の栄光斉唱

欽 神徳賛詞奉唱

欽 参拝者代表玉串奉奠

次 天地書附奉体

狄 祭主玉串奉奠

狄 祭主祭詞奏上

狄 取次唱詞奉唱

伙 神前拝詞奉唱

绞 拝 礼

先 祭員着席

天地金乃神大祭次第

玉置千鶴子師 ○ 御神伝奉読・挨拶

無人、玉置るみサン吉備舞奉納「天地」

次 祭具退下

统 排 礼

次 祖先賛詞奉唱

次 参拝者代表玉串奉奠

次 祭主玉申奉奠

次 祭主霊祭詞奏上

次 霊前拝訶奉唱

鉃 拝 礼

先 祭員着席

霊祭次第

二代教会長夫人靈祭祭典例代教会 長 夫 妻 霊 祭 式次第 金光教士勝教会天 地 金 乃 神 大 祭